高田みかん

毎月、まちの話題やまち協の行事などをご紹介します。

2020年12月号

制作：企画広報部会

11/14 レク式体力チェック普及指導員認定講習会

ボールを投げる女の子。体重がのったとても良いフォームです！！（上）

ぴょんぴょん↓↑。リズミカルに飛び跳ねます。（左）

総合型クラブ「リ・ボンズ」の主催で、麦島コミセンにて開催。幼児から壮年層までの約５０人が集い、競技性のある楽しい講習会となりました。

呼吸機能のチェック。シャボン玉ではありません。（左）

この柔らかさ！　肩から手首の可動域がすごかです。

○ボールキャッチ。ネットの向こうから放られるボールを抱き込むように両手でキャッチします。試捕は５球です。（上）

○棒バランス。両足を肩幅に開き、肘を９０度に曲げて、手のひらに棒を立て、その時間を計測します。棒をキープするために腕や足を動かしてもかまいません。渡辺先生（新潟県ﾚｸﾚｰｼｮﾝ協会）の姿勢の良さはさすがです！（左上）

○ボールを落とさないように慎重に×２。そして速く。（左）

町内対抗大会

ソフトボール　ソフトバレー

11月1日に五中を会場に開催されました。ソフトボールに参加したのは、奈良木と下２の２チーム。ソフトバレーは男女とも奈良木だけ。コロナ禍により哀しい参加状況でした。ソフトボールは、１０対２で奈良木が快勝しました。

ゲームは序盤から奈良木町のペース。下２の好機も中西投手の好守に阻まれました。

表彰式。全種目奈良木町が優勝！

試合始終の挨拶もソーシャルディスタンス。

“こうだのうた”をつくっています

国に国歌。学校に校歌あり。まち協にもみんなで唄える愛唱歌があってもいいじゃないか…ということで、「高田のうた」を作成中です。原案は下２町の谷﨑好文さん。学生時代から音楽活動を続け、水俣もやい音楽祭・作曲の部で三年連続入賞の実力者です。十月下旬、まち協の情報交換会で原曲を演奏。感想や意見を採り入れながら編曲作業を行い、新高田コミセンの落成式に披露する予定としています。

編集後記

昭和33年、坂本町生まれ。学生のころ北九州で音楽活動を開始。
現在は、三人組のバンドを結成し、地域のイベント等で活躍中。